

令和3年5月10日

保護者様

神崎市立神崎小学校
保健室

アタマジラミの対処について

アタマジラミは季節を問わず、一年中発生しています。アタマジラミは、毎日頭を洗っていてもいますので気をつけましょう。

もうすぐ水泳の学習も始まります。ご家庭でも子どもさんのアタマジラミのチェックをお願いします。必ずご家庭でチェックをして担任に連絡帳にてお知らせ下さい。

一般にアタマジラミは、頭と頭が直接触れることや帽子・タオルなどの共有でうつります。(プールの水を介しての感染はほとんどありませんが、更衣室などでうつることはあります。)

幼児や小学校低学年児童が頭をくっつけあって遊ぶことが多いので、感染率が高くなっています。罹患すると強いかゆみをおぼえ、集中力がなくなることがあります。

アタマジラミは、主に頭髪の中に住み血を吸います。

約1ヶ月生き、一生に50～100個の卵を毛髪に産みつけます。

卵は約1週間で幼虫になり、血を吸いながら10日～2週間で成虫になります。

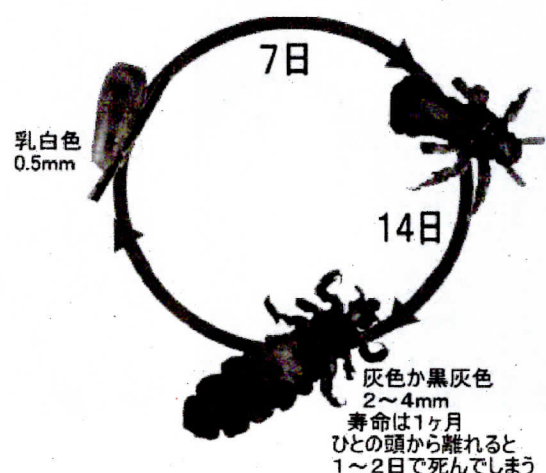
髪の毛にもぐりこんだ成虫を見つけることはかなり難しいので、髪の毛にしっかりとくっついた1mmくらいの卵を見つけるしかありません。

見たことのない人は、フケと間違えることもあります。

一度、ご家庭で調べてくださいますようお願いいたします。

もし、アタマジラミか卵（中に入っていれば、つぶすとプチッと音が出ます）がありましたら、薬（スミスリンパウダーが効果的）やアタマジラミ専用のシャンプー、すきぐしで駆除してください。また、その時は**家族の方々にもうつる可能性がありますので、一応家族全員を検査されることをお勧めします。**

アタマジラミの生態



アタマジラミは不潔だからいる、というわけではありません。

シラミ感染は接触による場合が多く、学校のように集団生活をする場ではすぐに広がります。

※アタマジラミの駆除

- ① 洗髪を頻繁に行うこと。
- ② 櫛で卵をすき取り、補殺すること。
- ③ 駆除薬（スミスリンパウダー・スミスリンシャンプー等）を散布すること。
（詳しくは、薬局等で薬剤師にご相談下さい。）

※アタマジラミを完全に駆除するために、スミスリンの使用をお願いします。
また、スミスリンでは卵の駆除はできません。卵から孵化した幼虫を駆除するために、説明書をよく読まれ、複数回の使用をお願いします。

※予防対策

- ① 頭髪は毎日シャンプーをすること。
（低学年は自分では十分に洗えないので、大人の方が手伝うこと。）
- ② 髪はなるべく短く切ること。
- ③ 洗髪後は、ドライヤーを使ってよく乾かす。
（ドライヤーの熱に弱い）
- ④ 枕カバー・シーツは毎日洗濯し、清潔なものを使うこと。
（熱処理【熱湯・アイロン・ドライクリーニング】も効果がある。）
- ⑤ 頭部に直接触れるものを共用しないこと。
（タオル・櫛・帽子など）



☆卵は、耳の後ろやえりあしなど後頭部に多いようです。

☆指でしごいてもとれにくいのがアタマジラミの卵です。

☆指でしごいて簡単にとれるものは、皮脂のかたまりや毛根部の皮膚がリング上に抜けたものです。

*シラミの卵なのかフケなのかわからないと心配な方は、遠慮なく保健室までお申し出ください。